



## 国立大学附属小中学校の出願書類の配布方法等の見直し（改善結果）

中国四国管区行政評価局は、国立大学附属小中学校の出願書類の配布方法等に関する行政相談を受け、中国地方に所在する国立大学附属小中学校 17 校のうち 8 校の実情を調査の上、行政苦情救済推進会議（行政に関する苦情等の解決に民間有識者の意見を反映することにより、的確で効果的な処理を図ることを目的として設置）に諮り、その意見を踏まえ、入学を希望する保護者の負担を軽減する観点から、8月5日に6小中学校に対し、次のことについて、あっせんを行いました。

- ① 出願書類の学校事務室等での直接配布及び郵送での配布、入学願書の受付期間及び受付時間の延長（岡山大学教育学部附属小学校）、
- ② 出願書類の郵送での配布（山口大学教育学部附属山口小学校、光小学校、山口中学校）
- ③ 入学願書の受付期間の延長、検定料の振込等による支払い（岡山大学教育学部附属中学校）
- ④ 出願書類の郵送での配布が可能である旨を募集案内等に明記（山口大学教育学部附属光中学校）

この結果、6小中学校ともに来年度（平成 24 年度）入学者に係る募集事務開始時から当局のあっせんに沿った見直しを図ることとなりました。

### 【本件のきっかけとなった行政相談】

私の子供は、ある大学の附属中学校への入学を希望している。

知人から聞いたところによると、同中学校は、出願書類の配布及び入学願書の受付について、保護者が直接学校に出向かなければ行わない取扱いとしており、入学願書の受付期間も短いので、学校に出向くため仕事を休まないといけなかったとのことである。また、この大学の附属小学校の出願書類の配布及び入学願書の受付も同中学校と同様の取扱いになっているとのことである。

入学を希望していても、その手続が入学希望者の保護者の負担となっているので、出願書類の郵送での配布や入学願書の受付機会の拡大を認めるなど手続を改善してほしい。

【各学校へのあっせん内容】－保護者の負担を軽減するため、出願書類の郵送での配布等－

**1 岡山大学教育学部附属小学校（出願書類の配布方法、入学願書の受付期間）**

- ① 募集説明会に出席した保護者のうち希望する者についてのみ出願書類を配布することとしているが、募集説明会は1日限りであるため、出願書類の入手を希望する保護者がやむを得ない事情により説明会に出席できなかった場合、入手できなくなることとなる。一方、出願書類の郵送での配布に特段の支障は見当たらない。

したがって、保護者の負担を軽減する観点から、出願書類の入手を希望しながら説明会に出席できなかった保護者に対しては、学校事務室等での直接配布及び郵送での配布を可能とするよう見直しを図り、その旨を募集要項等に明記する必要がある。

- ② 入学願書の受付期間を2日間、受付時間も午後の3時間のみとしており、他の小学校と比較して、限定的な取扱いとなっている。

したがって、保護者の負担を軽減する観点から、入学願書の受付期間及び受付時間を延長し、その旨を募集要項等に明記する必要がある。

**2 山口大学教育学部附属山口小学校（出願書類の配布方法）**

出願書類の入手を希望する保護者に対し、保護者事前説明会開催後に学校事務室で直接配布しており、郵送での配布は行っていないが、直接配布の際には特段の説明等を行っていないことから、郵送での配布について特段の支障は見当たらない。

したがって、保護者の負担を軽減する観点から、出願書類の郵送を希望する保護者に対しては、郵送での配布を可能とするよう見直しを図り、その旨を募集要項等に明記する必要がある。

**3 山口大学教育学部附属光小学校（出願書類の配布方法）**

出願書類の入手を希望する保護者に対し、学校の設置目的、教育内容等について理解してもらうために、入学説明会等で直接配布しており、郵送での配布は行っていないが、学校の設置目的等について保護者の理解を得ることは、説明会等以外の方法によっても可能であると考えられ、郵送での配布について特段の支障は見当たらない。

したがって、保護者の負担を軽減する観点から、出願書類の郵送を希望する保護者に対しては、郵送での配布を可能とするよう見直しを図り、その旨を募集要項等に明記する必要がある。

**4 岡山大学教育学部附属中学校（入学願書の受付期間、検定料の支払い）**

入学願書の受付期間を2日間のみとしており、他の中学校と比較して、限定的な取扱いとなっている。

また、入学願書の受付に際し、検定料を直接現金で受け取り、領収書をその場で交付している。

したがって、保護者の負担を軽減する観点から、入学願書の受付期間を延長し、その旨を募集要項等に明記する必要がある。

また、現金事故の防止及び入学願書受付事務の簡素化を図る観点から、検定料については振込等による支払いとする必要がある。

## 5 山口大学教育学部附属山口中学校（出願書類の配布方法）

出願書類の入手を希望する保護者に対し、学校事務室で直接配布しており、郵送での配布は行っていないが、直接配布の際には特段の説明等を行っていないことから、郵送での配布について特段の支障は見当たらない。

したがって、保護者の負担を軽減する観点から、出願書類の郵送を希望する保護者に対しては、郵送での配布を可能とするよう見直しを図り、その旨を募集要項等に明記する必要がある。

## 6 山口大学教育学部附属光中学校（出願書類の配布方法の周知）

出願書類及び募集要項等を主に学校説明会で配布している一方、これらの書類の郵送での入手の希望があれば応ずることとしているが、郵送を希望する場合の取扱いについては特段の周知を行っていない。

したがって、保護者の負担を軽減し、出願書類の配布を受ける保護者間の公平性を確保する観点から、募集案内を学校ホームページ等に掲載する際に、出願書類の郵送での配布が可能である旨を付記するなどの周知を図る必要がある。

## 《参考資料》

### 【制度の概要等】

#### 1 国立大学附属学校の設置状況等

国立大学法人法（平成 15 年法律第 112 号）第 23 条の規定により、国立大学に、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等を附属させて設置することができるとされており、現在、全国に 260 校（中国地方に 28 校、うち小中学校は 17 校）が設置されている。

附属学校の主な任務は、附属する大学・学部における児童・生徒・幼児の教育・保育に関する研究に協力すること、当該大学・学部の学生の教育実習の実施にあたること等とされている。

#### 2 中国地方の国立大学附属小中学校の出願書類の配布方法及び入学願書の受付方法

中国地方の国立大学附属小中学校（17 校）における平成 23 年度入学希望者に対する状況をみると、出願書類の配布について、学校事務室等での直接配布及び郵送での配布を共に行っている学校が 8 校あり、9 校は郵送での配布を行っていない。また、入学願書の受付について、学校事務室等への直接持参及び郵送での受付を共に行っている学校が 7 校あり、5 校は直接持参のみ、5 校は郵送のみの受付を行っている。

### 【現況等】

#### ○ 調査対象として抽出した 8 小中学校における出願書類の配布及び入学願書の受付方法

中国地方の国立大学附属小中学校（8 小学校、9 中学校）のうち、今回調査対象として抽出した 8 小中学校における平成 23 年度入学希望者に対する出願書類の配布方法及び入学願書の受付方法等の状況は次表のとおりである。

学校等名		出願書類の配布				入学願書の受付		
		期間	方法			期間	方法	
			直接配布		郵送		直接 持参	郵送
説明 会	事務 室等	期間	直接 持参	郵送				
小学校	岡山大学 教育学部附属	1日 (説明会のみ)	○	×	×	2日	○	×
	広島大学附属 三原	約1か月	○	○	○	6日	○	○
	山口大学教育 学部附属山口	約1か月	○	○	×	4日	○	×
	山口大学教育 学部附属光	約40日	○	○	×	約40日	○	○
中学校	岡山大学 教育学部附属	23日	○	○	○	2日	○	×
	広島大学附属	約2か月	○	○	○	3日	×	○
	山口大学教育 学部附属山口	約1か月	—	○	×	5日	○	×
	山口大学教育 学部附属光	約50日	○	○	○	約50日	○	○
該当する学校数			8校		4校		7校	4校

出願書類の配布については、直接配布、郵送での配布を共にしている学校が4校、直接配布しか行っていない学校が4校みられ、中には学校説明会に出席した保護者にのみ配布している学校がみられる。入学願書の受付については、直接持参、郵送での受付を共にしている学校が3校、直接持参しか行っていない学校が4校、郵送のみ行っている学校が1校みられるなど、学校によりその取扱いが区々となっている。

また、出願書類の配布期間は1日～約2か月、入学願書の受付期間は2日～約50日となっており、配布・受付期間は学校によりかなりの差が生じている。